



講演会シリーズ

絵本のまち板橋

私の作ったこの1冊

—— 編集者にきく ——

第22回 『もしぼくが鳥だったら』

—パレスチナとガザのものがたり』ができるまで

講師：前田 君江氏（ゆぎ書房 代表）

司会：不破 めぐみ（板橋区立中央図書館）

2025年3月15日（土）15:00～16:30

場所：板橋区立中央図書館 1階図書館ホール（板橋区常盤台4-3-1）

定員：40名（事前申込・先着順）

いまでも なつかしくおぼえてる、
「ぼくたちの庭」「ぼくたちの家」
ある日突然、追い出された。

「あの人たちが」が ぼくたちから 家を取りあげ、
遠い国から来た人たちに あげてしまった。

「どうして あの人たちが
ぼくたちの ひろい土地に すんで、
ぼくたちは こんな せまい ばしょに
すんでいるの？」

——— 主人公の少年がやさしく率直に語る、
パレスチナとガザのものがたり

ゆぎ書房代表の前田君江氏を講師にお迎えし、今
まさに、多くの人に読まれるべきこの絵本ができる
までの秘話をたっぷり語っていただきます。



『もしぼくが鳥だったら』
—パレスチナとガザのものがたり—
ファーティマ・シャラフェッディーン／文
アマル／絵 片桐 早織／訳 ゆぎ書房

「絵本『もしぼくが鳥だったら』と ガザの子ども図書館展」開催予定！

いたばしポーロニヤ絵本館 25番棚にて、PBBY
（パレスチナ国際児童図書評議会）提供のパネル
展示を行います。難民に関する絵本も展示予定
です。

期間：3月1日（土）～30日（日）9:00～20:00

※3月10日（月）は休館日

■ 参加申込方法

2月24日（月）午前9時より、以下のサイトにて申込受付を開始します（先着順）。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000872.html>

■ 問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291



主催 板橋区立美術館・板橋区立中央図書館